

ブラジルポルトガル語学科公開講座 2011

講演会 ブラジル文化を学ぶ (シリーズ)

デイルマ・ルセフ政権下のブラジル外交政策について

On Brazilian foreign policy under the Dilma Rousseff administration

講師

ブラジリア大学

Eduardo Viola (エドゥアルド・ヴィオラ) 教授



日時 11月14日(月) 午後1時30分～2時40分

場所 1号館171教室

対象 本学学生(特に学科の学生)や教職員、京都市民、一般研究者など

言語 英語(通訳は付きません)

ブラジルはいま、新興諸国 BRICS の一員としてグローバルな展開を見せていますが、ブラジル初の女性大統領デイルマ・ルセフ政権の全方位外交が注目されています。本学の国際交流協定校ブラジリア大学より国際政治を専門とするブラジル人教授を招き、英語で情報提供していただきます。



2人の元大統領



現ルセフ大統領

BRICS 間の収斂(しゅうれん)と反駁(はんぱく)、とくに権威主義的体制の中国と民主的体制のブラジルが、その違いを越えて、どのように緊密な関係を進めるのか、という問いに対するユニークな解説が期待できます。こうしたテーマに関心を持つ京都市民や一般研究者、さらに本学学生の皆さんを対象とした講座です。奮ってご参加ください。

連絡先 京都外国語大学ブラジルポルトガル語学科 saudade@kufs.ac.jp